令和4年度認定こども園における自己点検・自己評価結果

教育・保育指針において、保育教諭の自己評価並びにその公表が努力義務とされています。これに基づき、こども園の保育の質の向上を図るために自己評価を実施致しました。園としての自己評価について、評価の項目、視点、方法及び評価結果を下記のとおり公表し、評価の結果を踏まえ今後もより良い保育を提供できるよう努力していきます。尚、評価はA、B、C、Dの4段階評価とします。

A: たいへん良い B: 良い C: 一部検討が必要 D: 改善が必要

こども園☆保育の計画の編成と実施に関する評価

社会福祉法人 明星福祉会
明星こども園

項目	内容	総合評価	意見・改善策
教育・保育目標について	1 教育・保育目標の具現化に向け、乳幼児の実態を踏まえた重点目標を設定している。	A	・地域環境や社会的要請を十分に把握し、小規模施設の特性を生かした、子どもの主体的な活動を十分に発揮できる保育活動をより深める。
	2 目標は関係施設や地域の特色を活かしているか。	B	
	3 目標は、社会の要請や保護者の願を反映しているか。	B	
	4 目標は、前年度の反省を活かしているか。	A	
	5 目標は、全員で検討し、かつ共通理解を図っているか。	A	
教育・保育について	1 指導計画は乳幼児の実態に配慮して作成しているか。	A	・教育・保育の計画、援助については、教育・保育内容を大切にしたものになるように配慮している。・保育の環境構成について、年齢や子どもの発達段階に沿って、より工夫をし、子どもたちが安心・安全に過ごし、子どもの成長へと繋がるような保育環境を検討していく必要がある。
	2 教育・保育指針に基づく援助・支援を適切に行っているか。	B	
	3 環境の構成を意識した保育や過程を常に工夫しているか。	B	
	4 素材・用具を適切に活用しているか。	B	
	5 評価結果を基に、教育・保育の改善に努めているか。	B	
	6 1日の流れ(デイリープログラム)は現行でよいか。	A	
行事について	1 行事の種類や実施回数は適切か。	B	・保護者やその家庭環境を十分に配慮して行事の持ち方を工夫している。 ・変化する家庭の状況を的確に把握する事、保護者の意見を行事の持ち方に反映しながら、行事のねらいを的確に伝える工夫が必要。
	2 行事のねらいを計画や実施に十分活かしているか。	B	
	3 乳幼児の活動範囲を明確にし、自主的・実践的な活動にしているか。	A	
	4 計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。	A	
	5 保護者の願いや意見を取り入れているか。	B	

項目	内容	総合評価	意見・改善策
----	----	------	--------

				価	
経営・組織	分業・体制	1	能率的、合理的な運営組織になっているか。	B	<ul style="list-style-type: none"> 園運営に適切な業務分担を行っている。 年度途中からの運営環境変化へ対応する職務分担の再配置により工夫が必要。
		2	職務内容が明確で、協働できる体制になっているか。	A	
		3	職員の配置は適材・適所か。	A	
		4	係や仕事の分担・割り当ては適切か。	B	
	運営	1	各種会議を適切かつ効率的に進めているか。	A	<ul style="list-style-type: none"> 会議や打ち合わせ会は適宜行われている。 協議結果だけではなく、議論の経過を全職員と共有する工夫が必要。
		2	職員相互がそれぞれ全体的立場を理解し、協力や助言を惜しむこと無く園の運営に関わっているか。	B	
		3	打ち合わせ回数、時間、内容は適切か。	A	
	年齢別クラス運営	1	年齢別・クラス目標は、教育・保育目標や重点目標に基づいて設定しているか。	A	<ul style="list-style-type: none"> 小規模な保育運営を十分に生かし、クラスを縦断した保育活動を実践している。 更なる異年齢児間の活動を進める。
		2	年齢別・クラス目標は、乳幼児の実態に配慮して設定しているか。	A	
		3	年齢別・クラス目標の短期・長期のねらいは適切に設定しているか。	A	
		4	同年齢及び異年齢児間の効果的な活動の充実を図っているか。	B	
		5	意義や趣旨を理解したチーム保育を行っているか。	A	
		6	評価、資料(諸記録)を集積しているか。	A	
	保健・安全指導	1	年齢別・クラス運営に生かされるような具体的保健対策を講じているか。	B	<ul style="list-style-type: none"> 避難訓練、安全指導は、毎月1回実施しており、記録も整理して残されている。また、消火器使用訓練も適宜実施している。
		2	避難訓練・交通安全指導を、計画に基づいて適切に実施しているか。	B	
		3	健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発を行っているか。	B	
		4	乳幼児の安全確保のため、家庭・地域社会・関係機関等と連携を図っているか。	B	

項目	内容		総合評価	意見・改善策	
研究・研修	園内研究・研修	1	研究主題は教育・保育目標の具現化につながる物である。	B	<ul style="list-style-type: none"> 必要な研修を計画・実施し、研修内容を取り入れた日々の保育に活用できるようにしていく。
		2	園内研修の計画・運営は適切か。	A	
		3	研究成果を日常の教育・保育に生かし、乳幼児の育ちに反映させているか。	A	
		4	研究の実践による乳幼児理解が深まりを見せているか。	A	
	園外研	1	各種研究会、研修会、講習会への参加体制の充実を図っているか。	A	<ul style="list-style-type: none"> 各種機関研修に積極的に参加し、復命書による職員全員の情報共有が行われている。

	育 研 究 ・	2	各種研究会、研修会、講習会での内容を園内に還元しているか。	B	
情報 につ いて		1	乳幼児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか。	A	・個人情報保護規定に則り、機密情報の取り扱いは十分な配慮がなされている。
		2	公文書收受、発送処理を適切に行っているか。	A	
		3	名簿は、適切な時間・方法で作成・処理しているか。	A	
施設 ・ 設備		1	園内外・設備の安全点検を計画的に行っているか。	A	・防犯カメラを配置し、不審者対策を講じている。また、計画的に不審者対応を実施した。 ・遊具等は、使用前毎日点検している。月2回の定時点検を行い記録し、必要に応じ修理している。 ・掲示物は玄関に掲示されている。給食・おやつは、サンプル・写真で提示している、保育の様子もわかりやすく掲示している。
		2	遊具・用具等を活用しやすいように整理・保管しているか。	B	
		3	不審者等に対応する周到な配慮を行っているか。	B	
		4	掲示板、掲示場所を適切かつ効果的に活用しているか。	B	
整理 出納		1	各種会計を適正かつ適切に処理しているか。	A	・管理を含めて適正に処理されている。

項目		内容	総合 評価	意見・改善策		
開 か れ た こ と	施設 間 交 流 ・ 連 携	1	他施設等との年間交流計画は、教育・保育目標や課題に沿ったものになっているのか。	A	・当年度は感染症対策に重点を置いた為、他施設の乳幼児との関わりが少なかった。今後は交流の機会を見つけていきたい。	
		2	他施設等の幼児児童生徒と触れ合う中で、(乳)幼児が楽しく過ごし充実感を味わうことができるような配慮や援助・支援を行っているか。	B		
		3	指導者どうしが、打ち合わせや事前研修・合同研修を行い、互いの教育・保育に対する理解を深め、援助について共通理解を図っているか。	B		
		4	参観や保育・授業等へ参加など、幼稚園・小学校の教育を理解しているか。	B		
		5	日常的に情報を交換し、それを交流活動に生かしているのか。	B		
	家庭 ・ 地 域 社 会 と の 連 携	1	地域の小学校との交流を積極的に行っているか。	B	・地域の小学校と幼小交流は行っているが、感染症予防の観点から、更なる工夫が必要。今後は交流をより一層深めていきたい。 ・地域交流を行い地域の方々との触れ合いを大切にしている。今後も、より地域の園として親しまれるよう、交流を計画していく。	
		2	地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。	B		
		3	(乳)幼児に興味や関心に基づいて地域社会・その他の施設と交流しているか。	B		
			1	地域に開かれた教育・保育施設として、園庭や中庭保育室等を解放しているか。	B	・地域の就学前の子どもを対象に子育て広場を週1回午前中に開設している。今年度は、来園者が多かった。